



臨床工学科の仲間たち

左から／遠井千波、名越輝真、福富大介、品田佳与 ※全員がCE(臨床工学技士)です。



4 手術室業務

毎日の麻酔器の使用前点検、電気メスの定期点検、自己血回収業務などを行っています。



5 高気圧酸素業務

一人用の機器を1台所有しており、主に消化器外科からの腸閉塞の治療と、整形外科、泌尿器領域の患者さんの治療を行っています。また、他院から紹介の突発性難聴の患者さんの受け入れもを行っています。

腸閉塞の治療や整形外科、泌尿器領域の治療に使用する高気圧酸素機器を1台所有しています。



6 医療機器中央管理業務

MEセンター(医療工学センター)では輸液ポンプ、シリンジポンプ、人工呼吸器などの機器の貸し出しをバーコードとタッチパネルPCで中央管理。医療機器が安全で安心して使用できるように定期点検や保守を行っています。



バーコードとタッチパネルで管理されたMEセンター。

こうした業務のほかに、輸液ポンプ、シリンジポンプを始め、人工呼吸器などさまざまな医療機器の院内勉強会を行っています。また、安全管理推進室や安全対策委員会、医療器材委員会など複数の委員会に参加して院内活動に努めています。

Q

友愛記念病院の臨床工学科の特徴は？



福富CE

循環器や呼吸器などの分野ごとに班を設けている病院が多いのですが、当院では班を設けずにスタッフ全員すべての分野に対応できるように教育しています。循環器も呼吸器も人の身体ではつながっていますので、全分野に通じていることがスタッフの技術・知識の向上につながっています。

Q

大切にしていることは？



福富CE

若いスタッフを中心に構成された部署ですので、スタッフ一同、できるだけ多くの症例に触れて経験を積みたいと考えています。より高度で専門性の高い業務を行うための認定資格もどんどん取得し、チーム医療の重要なメンバーとして、さらに信頼され求められる存在になれるよう成長し続けたいですね。

